

様式第12号（第10条関係）

（表）

防火対象物仮使用届出書【記載例】

① 〇年 〇月 〇日					
(宛 先) 静岡市消防長 (② 消防署長)					
住所 ③ 〇〇市〇〇区 〇〇町〇〇番〇〇号					
届出者 電話 ③ 000 - 0000 - 0000					
氏名 ③ 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇					
所在地	④ 静岡市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号 電話 (④ 000 - 0000 - 0000)				
名称	④ 〇〇ビル		主要用途	④ 〇〇	
仮使用の名称	⑤ 〇階 会議室		仮使用の用途	⑤ 〇〇	
建築確認年月日	⑥ 〇年〇月〇日		建築確認番号	⑥ 第 〇〇 号	
※消防同意年月日	年 月 日		※建築同意番号	第 号	
工事着工年月日	⑦ 〇年〇月〇日		工事完成年月日	⑦ 〇年〇月〇日	
仮使用年月日	⑧ 〇年〇月〇日		仮使用回数	⑧ 〇 回	
他の法令による許（認）可	⑨ 建築基準法 等				
敷地面積	⑩ 〇 m ²	建築面積	⑩ 〇 m ²	延べ面積	⑩ 〇 m ²
従業員数	⑪ 〇 人		従業員時間帯	⑪ 〇時 〇分～ 〇 時 〇分	
その他必要な事項	⑫ 従業員時間帯常駐1名 等				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

(裏)

用 途		⑬ ○○○		構 造	⑭ 鉄骨造 等		
防 火 対 象 物 の 概 要	種別	床面積	用 途	消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要			
	階	m ²		消火設備	警報設備	避難設備	そ の 他
	⑮ 階	⑮	⑮	⑯	⑯	⑯	⑯
	階						
	階						
	階						
	階						
	階						
	階						
	階						
	階						
	計						

(注)

- 1 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入してください。
- 2 建築基準法第7条の6第1項ただし書の規定に基づく仮使用承認申請書の写しを添付してください。
- 3 その他に審査に必要な書類を添付してください。
- 4 ※印の欄は、記入しないでください。

- ① 届出を消防署へ提出する日付を記入してください。
- ② 防火対象物を管轄する消防署（葵、駿河、千代田、清水、港北、日本平、島田、吉田、牧之原のいずれか）を記入してください。
- ③ 届出者の方の住所（法人の場合、法人住所）、氏名及び電話番号を記入してください。
- ④ 仮使用をする防火対象物の所在地、電話番号、名称及び主要用途を記入してください。
- ⑤ 仮使用をする部分の名称及び用途を記入してください。

※例 学校において、1階の全てを改修中に、会議室の改修が完了したため、その部分を使用したい場合。

〇〇学校（1階会議室） 用途 会議室

- ⑥ 仮使用をする防火対象物の建築確認年月日及び建築確認番号を記入してください。
※建築確認年月日とは、建築主事が認知した日（受付処理を行った日）
- ⑦ 仮使用をする防火対象物の着工年月日（工事開始日）及び完成年月日を記入してください。
- ⑧ 仮使用を行う日付及び階数を記入してください。
- ⑨ 消防法令以外で許可（認可）があれば記入してください。
- ⑩ 仮使用をする防火対象物の敷地面積、建築面積及び延べ面積をそれぞれ記入してください。
- ⑪ 仮使用期間中の従業員数及び従業員時間を記入してください。
- ⑫ その他必要事項がある場合は記入してください。
- ⑬ ⑤で記載した仮使用をする防火対象物の用途を記入してください。
- ⑭ 仮使用をする防火対象物の構造を記入してください。
- ⑮ 仮使用をする階数、床面積及び用途を階ごと記入してください。
※2階部分を使用する場合は、2階、仮使用場所の床面積及び用途を記入してください。
- ⑯ 仮使用中における消火設備、警報設備、避難設備及びその他を階ごと記入してください。